



徳島県鳴門病院

「第4期中期計画」(案)の概要



徳島県北部を中心に香川県東部や兵庫県淡路島をも診療圏とする、吉野川北岸で唯一の「総合的診療基盤を持つ中核病院」として、求められる地域医療の充実と医療の質の向上を図る。

【中期目標】主要項目

住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上

- ・開かれた病院づくり
- ・特色ある医療の提供拡大
- ・災害拠点病院の機能向上
- ・医療従事者の確保と定着

業務運営の改善及び効率化

- ・業務の見直し、DX推進
- ・「徳島医療コンソーシアム」の連携
- ・快適で風通しのよい職場環境づくり

財務内容の改善

- ・収益力の強化、業務運営の効率化
- ・在庫管理の適正化
- ・職員の経営意識の醸成

その他の重要事項

- ・経営状況を踏まえた計画的な整備
- ・遠隔医療等、デジタル化への対応
- ・情報セキュリティ対策の徹底

中期計画 主な内容

- SNS活用、地域と一体となった「鳴門病院まつり」「災害医療訓練」など開かれた病院づくり
- 患者サポートセンターのワンストップ機能の強化、紹介・逆紹介率の向上
 - ◆ 紹介率 ⑩87.0%以上 (⑤86.3%)
 - ◆ 逆紹介率 ⑩130.0%以上 (⑤129.6%)
- 特色ある医療の更なる推進
 - ・高度先進医療分野の包括的支援機能の拡充「総合リハビリテーションセンター(仮称)」令和7年度開設 など
- 救急・新興感染症対応体制の強化、災害拠点病院の機能強化
 - ◆ 救急搬送患者受入件数 ⑩3,500件 (⑤2,988件)
 - ・県北部の最重要な救急医療施設として救急患者受入体制及び新興感染症対応体制の強化
 - ・津波防潮壁の整備推進、災害医療センターを中心とした体制強化 (DMAT、備蓄物資、BCP)
- がん医療の高度化、患者に寄り添うがん診療体制の構築
 - ◆ 災害備蓄食糧の増量 3日分→4日分
 - ・高度医療機器の有効活用、外来化学療法や緩和ケアの推進
 - ◆ がん入院患者延数 ⑩10,000人 (⑤7,910人)
- 小児・周産期医療体制の充実 無痛分娩、産後ケアの充実
 - ◆ 産後ケア実施件数 ⑩100件 (⑥4月開始)
- 地域包括ケア病棟を核とした地域医療連携推進体制の整備
 - ◆ 健康管理センター総受診者数 ⑩23,000人
- 健康管理センターの機能充実による地域と一体となった健康づくりの推進
- 「人材確保・定着に向けた体制づくり」、教育研修体制の第三者評価
 - ◆ 看護専門学校・定員充足率 ⑩100% (⑥82.5%)
 - ◆ 卒後臨床研修評価機構の評価受審
- 「徳島医療コンソーシアム」等による救急医療・遠隔医療の質向上の取組促進
- 勤務環境の改善・充実による魅力ある職場環境づくり、キャリア形成
 - ・多様な働き方に対応した勤務体制、DXの推進による業務効率化、公正で客観的な人事評価
- 収益力の強化、業務運営の効率化、在庫管理の適正化、経営意識の醸成
 - ・ベッドコントロール機能の強化、適切な病床利用率の確保
 - ◆ 病床利用率 急性期80.0% (⑤72.3%)
 - 回復期85.0% (R6.2月開設)
 - ・SPD(物流管理システム)を活用した業務効率化と適正な在庫管理
 - ・病院局等と連携した材料費の増減抑制と固定経費の見直し
 - ・診療状況・経営状況の共有による病院運営への参画意識の醸成
 - ◆ 1日平均新規入院患者数 16.1人 (⑤14.7人)
- 経営状況や費用対効果を総合的に勘案した計画的整備
 - ◆ 電子処方箋 令和7年度運用開始
- 電子処方箋の円滑な運用、AIの活用など医療DXの推進、情報セキュリティポリシーの徹底